

「老人福祉週間」(高齢者の生きがいを尊ぶ)
9月15日~21日
「敬老の日」
9月15日
「ゴールデン・エージ」を活力ある町づくりに貢献



第一ゲートが仲々うまくいきません。

中庭で行われた。大豊町の人口にしめる老人の割合は益々高く、住民課衛生係の統計によると今年六月現在で、全人口に占める割合は三二・二%となっており、こうした現状の中で、大豊町の町づくりは自分達の手で……との声があがり、その第一歩として自分達の健康は自分で護るうと、今各クラブで流行しているゲートボールを通じて健康づくりに挑戦しようと、大会が開かれました。

日頃各地区で、それぞれ練習をつんでの参加でしたが、……仲々思うように玉はゲートをくぐってくれません。第一回戦をどうやらぐらす時間切れになる一

幕もあり。アンガイン思うよ

活力ある町づくりは

老人パワーで

健康づくりにゲートボールで挑戦

社会福祉協議会主催

去る八月二十三日、社会福協議会と町老人クラブ連合会主催の「ゲートボール大会」が、大杉中学校の中庭で行われた。

大豊町の人口にしめる老人の割合は益々高く、住民課衛生係の統計によると今年六月現在で、全人口に占める割合は三二・二%とな

「老人の看護は家庭で」

地区別婦人研修会で提唱

家庭看護に何らかの公的保護を……

年実施している地区別研修

併せて実施している町婦人学級により、今年は学習

テーマを、健康づくりと、

問題の上にたち、我々住

区を始めに各地区で研修会

を始めた。

講義の上にたち、我々住

区の国保の現状を資料に各地

は、又、婦人は住民自治意

識からいたたいた大豊町

うと互いに今後のいつそ

の一日でした。

猛勉強し、今後はもっと法

と福祉向上、産業発展の為

話しにならん、今度はも

づくりと健康づくりに挑戦

と練習してくるけんのう

の一日でした。

健康こそ生きがいの源

多くの人にとつて、老後ににおける不安心・心配ごとの中で最も大きなウ

ーイトを占めているのは、健康の問

題です。

高齢期は、若い時に比べて病気にかかりやすい、という意識が強くあ

からでしよう。事実、厚生省の調

査によりますと、お年寄りが病気にかかっている率（有病率）は、若者

の八・十倍にもなっています。

高齢期の有病率が高いのは、生理

的な老化に加えて高血圧や糖尿病と

いった成人病が深く関連しているか

かる病気には老化が併存しているの

が実情です。

このように、高齢期は病気にかか

りやすい時期ですが、一方では、人

のなかで最も余暇時間に恵まれた

時間でもあります。こうした「貴重

な時間」を病気の治療に費やすてしま

つては、老後生活は文字通り灰色になってしまいます。その意味で、「貴重な時間」を大切に利用するよう

高齢期は、ともすれば孤独に陥り

たり、生活面で消極的になりがちで

生きがいのある健やかな老後を送るには、日ごろから健康に十分注意するとともに、目標のある充実した生活を心掛けることが大切です。

生きがいのある健やかな老後を送るには、日ごろから健康に十分注

意するとともに、目標のある充実し

た生活を心掛けることが大切です。

生きがいのある健やかな老後を送るには、日ごろから健康に十分注

